

元寮生・訓練生は今・・・



元気かな～



2015年10月、合宿訓練(10期生)に参加したTK君(当時33歳)に話を聞きました。19歳から1か所のコンビニで10年以上アルバイトをしていたが、知人に紹介された施行管理の会社で正社員として就職。専門的な仕事のため、知識がなくしんどくなり、3か月で退職。その後1年間何もしていなかった時に母親が合宿訓練の情報を持ってきた。さすがに何かしないとな～と思っている時だったので、参加することにした。正直、もっとヤバイ人が多いのかな?と思っていたが想像したよりマシだった。9期生とも仲良くなり、最初から結構楽しかった。

実習先はビソーと介護職に少し関心があったのでデイサービスにした。実習終了後、そのデイサービスでひと月アルバイトをしたが、実習とは異なり、入浴介助やトイレ介助もあり大変だった。5か月目に就活を開始し、最初に応募した清掃会社の面接で、その場で採用され、訓練修了まで寮から通勤し、その後一人暮らしを開始。就業先は様々。スーパーの清掃では昼勤と夜勤があり、動きっぱなしで店によって閉店時間や場所が異なるため大変だった。新宿のゴジラがいるホテルの居室の消臭をしたり、某劇場のイスを専用の機械を使って掃除をした時は同業他社が多数集まって合同清掃をした。

ある時から体が動かしづらいなと感じて、2年半で退職。ある日寝て起きたらほとんど体が動かず、親に救急車を呼んでもらった。診断名はバセドー病。2日間の入院後自宅に戻り、半年間は投薬しながら日常生活のリハビリを続け、今も投薬治療は続けている。

その後、ボクが元々野球をやっていたことを知っていた多摩サポ職員から電話があり、センターで毎週水曜の午後にあるスポーツ(ソフトボール)に誘われ、参加した。多摩サポで就活をし、ゴルフ場施設に正社員として即採用された。ショートコースの芝刈り、専用機械での打ちっぱなしのボール拾い。炎天下での作業で体脂肪率が9%まで落ちた。仕事を教えてくれていた人がコロナでクビになったこと、有給の処理がきちんとされていなかったこと、などが重なり、未来が見えず、2年弱で退職した。

そこからまた1年以上何もせず、貯金を切り崩して生活していたが、ヒマだった。。。たまにゲームもするけれど、ダラダラ過ごしていたら1日が過ぎた。慣れてくれれば意外といけた(*∇*)ゞIAA

そして2年前、多摩サポから電話があり「ソフトボールやろう!」とまた声をかけてもらい、多摩サポの通所も再開した。また行こうかなとは思っていたが、紹介してもらった仕事も辞めてしまい、気まずさがあったので、よかった。職場見学先の(株)Hに応募し、食品工場に配属されたが、すぐ物流に異動になった。ココの物流は大変と聞いていたが、ずっと中腰での作業。みんなコルセットを巻いて仕事していたが、腰が耐えられず2週間で退職した。その後、金属を研磨する会社で契約社員として1年働き、今年の3月に退職。今は失業保険をもらいながら生活している。

もう歳なので、ちゃんと続けられる仕事を見つけないかと思っているが、まだ見つからない。先日YSCのチェーンソー講習に参加したが、やはり体を動かす仕事が向いているのかな?とは思っている。

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】16歳～48歳 【平均年齢】28.3歳

【状況】2年間の訪問を経て1名入寮があったり、若者正社員チャレンジ事業を利用し契約社員として希望職種で働き始めたり、新たな一歩を踏み出した寮生のこれからを温かく見守り、サポートしていきます。

◇編集後記◇

先日、ついに新幹線のEXエクスプレス予約を利用しました。Suicaに同期する作業はしたものの、紙の切符が手元にないのは不安……。出発30分前に到着してみましたが、すんなり改札を通過。久々にドキドキしつつ、テクノロジーに付いていけなくなっている自分にもドキドキ。

今月の1枚



お米20kgご寄付いただきました
ありがとうございます!